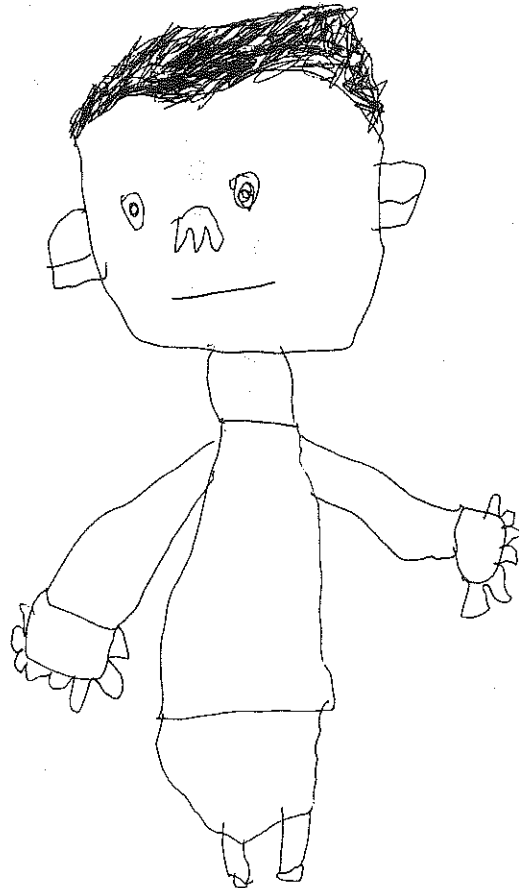


働こう障害者も 働けるんだオレたちも

こぶしだより

2000年10月30日発行

発行責任者
藤田勝春
編集責任者
田澤幸子



ぼくのか
亀田智直

- ① 特集 (1〜2ページ) こぶしの会を支えて・こぶしバザー
- ② くらし (3ページ) けやき仲間の就職・なかまの声
- ③ 仲間 (3〜4ページ) なかまの声・ポリシヨイサーカス
- ④ 保護者・こよみ (5ページ)
- ⑤ トピックス (6ページ) 補助金交付・けやきまつり

「ぼくのかお」こぶし 亀田智直

社会福祉法人
こぶしの会

*法人事務局 こぶし作業所	321-0902 栃木県宇都宮市柳田町 1401 028(662)1911 028(662)1912
*けやき作業所 *デイサービスセンター	321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町 祖母井 2244 028(687)1040 028(677)5789
*第二けやき作業所	321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町 稲毛田 1 5 3 2 028(677)0495 028(687)4818
*グループホーム ときわ荘	321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 6-14-20 028(662)5533
*グループホーム すずらん	321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町 祖母井 2305-2 028(677)4430

こぶしの会を支えて

こぶしの会も無認可時代を含めて今年で25年を迎えました。そこで今回は、長い間本法人を支えていただいているお二人の方に話を伺いました。

登場していただくのは理事の橋本道子さんとボランティアの和田ちいさんです。

Q・こんにちは。最初にお話を伺いたいのは、何故25年間という長い間、忙しい中をこぶしの会を支えてきてくださったのでしょうか、ということなのですが…。

橋本理事

一言で言えば、最初に言い出した者の責任からと言うことになると思います。

昭和49年頃、全国障害者問題研究会栃木支部の中に障害児を持つお母さんのサー

クルが活動していました。

そのサークルの中で「将来自分の子どもを入れる施設をさがしているが入りたいと思っ施設がない」という話が出ていました。

その年の8月に開かれた全障研全国大会で「作業所づくり」の分科会に参加してどのように作っていくかを学び、栃木でも作ろうということになりました。

Q・その頃、認可されている作業所はどのくらいあったのでしょうか？

橋本理事

当時は、名古屋に2カ所認可された作業所があるだけでした。大会から戻ってすぐに2晩続けて真夜中まで話し合い9月16日には後援会を発足、11月3日には日曜作業所が開所され、作業所づくりのスタートがきられました。

それから5年間の無認可時代を経て認可施設になりましたが、その間最初の話し合いから参加した住谷前所長、日曜作業所の少し前から参加された藤田理事長をはじめとして、多くの方々の参加と支えがあって今のこぶし作業所が存在していると言えます。

無認可時代に県や市に行っても「前例がない、前例がない」と言って追い返されたことが昨日のことのように思い出されます。

Q・そうですか。障害児をもつ御家族の声を聞いたことがこぶしの会を作る原動力となったわけですね…。それでは今のこぶしの会、これからのこぶしの会に期待するもの、今の思いなどきかせていただけますか？

橋本理事

重い障害を持っていても、学校を卒業したら、働くことができ、働くことを通して発達が保障されると言う「こぶし」の理念にそって、今後も良い実践を積み重ねて欲しいと思います。

学校と違って少ない職員と貧しい施設設備の中で大変だと思えますが、最初に必要な作業所として、栃木の機関車としての役割を果たしてください。

今後は、地域の中でごく普通に、ごく当たり前に生活ができるようなグループホームや生活施設ができることを願って、私の残された時間を使いたいと思っています。

ありがとうございます。これからも、こぶしの会をあたたく、また厳しく見守り、支えていただけるようお願いいたします。

(インタビュー こぶし 山室)

〔豊学校退職後の5年間、現在、月曜・水曜・行事日など、かならずこぶし作業所にボランティアにきていただいている和田先生にも記事をよせていただきました〕

|| 楽しみながらボランティア ||

さあ今日はこぶしに行く日だと思ふと朝の家事をさーつと済ませることが出来る。

おはよう、おはよう、おはようございます。元気な挨拶は気持ちがいい。上ばきを出して待っていてくれるAちゃん、「今日もコーヒーご馳走してあげろ」とB君、「かんがんばろう」とC君、アルミ缶を持って行くと両手をあげて喜んでくれるDちゃん、つぶした缶の山を指さして「見てみて、いっば

いやったよ」とE君、みんなみんなやさしい仲間だ。今日も仕事がんばろうね「ハロー」と元気がいい。

毎週、月曜と水曜、リサイクル班とかかわって4年半になる。近所の人達もアルミ缶を持ってきてくれる。「こんなにいっぱい何すんだい。缶で家を建てた人も居るんだよ」と言うおじさんもある。まさか私のことではないんでしょうね。でもその位集まると思います。

仲間との心の交流、待ってくれる気持ち、そしておいしいお昼。そんな楽しい気分ならもう少しボランティアを続けたいと思っている。

いつもありがとうございます。これから末永く宜しくお願いします。(山室)

〔第23回こぶしバザー〕

こぶしの会の活動とほぼ同時期に始められたチャリティーバザー。施設建設の借入金償還、施設の拡充などの大きな財源になってきました。この活動もこぶしの会を支える一大行事です。

去る10月14日、二荒山神社境内において、第23回こぶし作業所チャリティーバザーが開催されました。

当日は朝早くから、保護者、ボランティア、仲間等およそ100名の協力を得て、準備から片づけまでスムーズに行うことができました。販売では、9日のバザーが延期になったにもかかわらず沢山のお客様が訪れてくださいました。おかげで、完売するものもでるといふ盛況ぶりでした。

帰るお客様の中には、「毎年楽しみなのよ」「来年はいつ？」と声をかけてくださる方も多く、毎年バザーを待ち望んでくれる様子でした。(こぶし 直井)

ご協力いただいた方々

<物品提供>

個人 およそ114か所
組合・団体 およそ19か所
商店 およそ21か所

<ボランティア> 延べ180名

<バザー決算報告>

総売上 959,368円
必要経費 180,205円
差引純利益 779,163円

*ご協力ありがとうございました。

私たちが就職しました

II けやき作業所の仲間が、地域の会社に就職！奮闘しています。そこでインタビューをしました。さて、仕事は…？ II

Q・小玉クリーニング店に就職してどうですか？

小綱さん 「最初のうちはいろいろと聞かないと仕事が難しかったですね。今は順調に仕事ができるようになって、とても楽しいです。でも、作業室の中が暑くて、大変な時もあります。」

小林さん 「最初、検品の確認の失敗があり、どうしてもいいか分からないことがあった。ちよつと不安でした。でも、小綱さんと一緒の仕事で良かった。今は検品にも、すっかり慣れましたね。」

Q・家族の方はどう言ってますか？

小綱さん 「お母さんも雨の日に送迎してくれて、協力してくれます。『がんばってね』と言ってくれ、応援してくれます。」

小林さん 「グループホームの赤羽さ

んも、小玉クリーニング店にたまに来てくれ、様子を見てくれたりして、心配もしてくれたりします。『失敗しないでね』と励ましてくれます。」

Q・今後はどうですか？

小綱さん 「ずっと長くここで仕事したいので、頑張らなきゃね！」

小林さん 「一緒に働いている人と仲良く仕事したいですね。分からないときは、いろいろと聞きながらやっていきます。」

Q・二人がここで働くようになって、どうですか？

小玉クリーニング店専務さん

「周りの従業員さんたちが、優しい気持ちになってくれてるし、チームワークも今までよりも良くなっていて。誰かが小綱さん・小林さんに指導しなくてはならない時にも、先に声を掛けてくれたりと、気配りが行き届くようになりました。」

(インタビュー けやき 渡辺)

他にも就職した仲間がたくさんいます。今後、詳しく特集を組む予定ですのご期待！

なかまの声

(こぶし編)

送迎車の窓から

こぶしの送迎は市内コースと上三川コースの2コース。秋風も涼しくなり、一層送迎も快適なものに…

「その1 上三川コース」

岸さん、井沢さんの「おはよう」の元気な声。野沢さんはすれ違う車に興味津々、鬼頭さんや星野さんは話がしたくてたまらない様子。

飯野さんが「どうもね」と軽やかに乗り、実習生の山崎君が「おはよう!!」とゆっくり乗り込む。

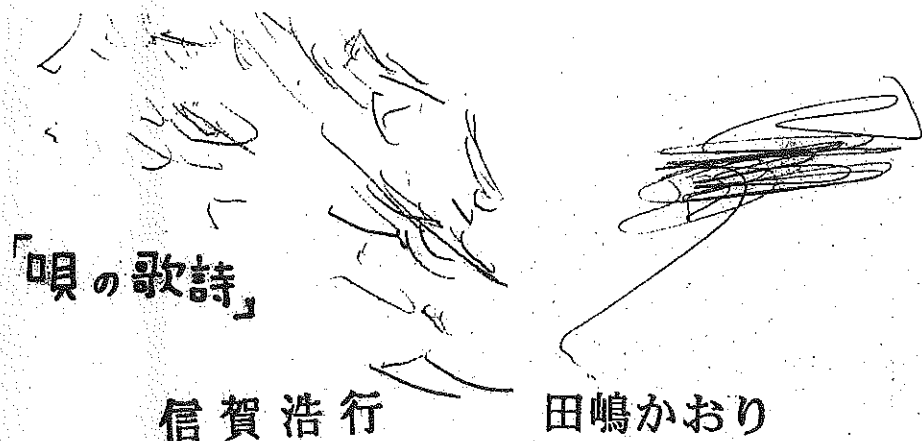
池田さんは自分のペースでステップを上がり、「今日は涼しいね。今日は缶をつぶすぞ」とやる気満々。

「その2 市内コース」

高橋さん、阿部さん、齋藤さんの美女3人がそろい出発。福田さんが「今日も仕事だね」と話しかける。北進して、新田さん、横山さん、松永さんの3人が乗車。鶴野さ

んが待つてましたとばかり乗り込む。環状線を左折するとき、新田さんや鶴野さんが大笑い。河内町に入り、大橋さん、牛丸さんが乗り、全員集合。

8時45分、2つのコースが到着。さて、今日も一日、がんばるぞ！



信賀 浩行

田嶋 かおり

熱気あふれる

ボリシヨイサーカス

去る、9月14日(木)、宇都宮市体育館において、国立ボリシヨイサーカス宇都宮公演が開催されました。栃木県社会福祉協議会のご招待を受け、こぶし作業所の仲間も見学をしました。

いざ会場に到着すると、大勢の見物客で満席の状態、熱気でむんむんしており、この雰囲気慣れない仲間がいるのではと心配する一面がありました。でも、会場が暗くなり、激しい音楽が鳴り響き、スポットライトが中央の出演者に当てられ、綱わたりやら、犬やら猫やらピエロやら、いろいろなアトラクションが始まると、拍手をする仲間、口を大きく開けて大笑いしている仲間、じーと見とれている仲間、縄わたりを心配そうに目を手でかくしている仲間がいたり、人それぞれ感情表現は違いましたが、みんながみんな一様に楽しんでたことには、違いはなかったようです。

また、常日頃から福祉活動に人力を尽く

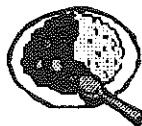
平成12年10月18日

キッチンセルフ OPEN!

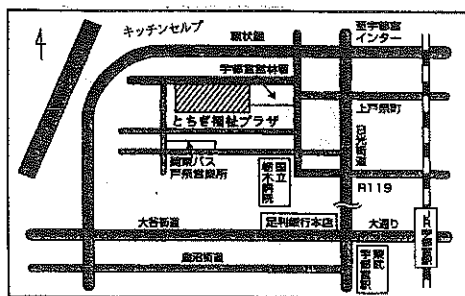


営業日：月曜日～金曜日

営業時間：10:00～16:00



こぶしの仲間が働いています。詳しくは次回のこぶしだよりでお伝えします。



してくださっている生活協同組合の皆様や栃木県社会福祉協議会の皆様のお力添えがあつてこそ、仲間たちにこんなに素晴らしい経験ができましたことを、この場を借りてお礼を申し上げますとともに、今後とも、地域福祉発展のため、重ねてお願いいたします。
(こぶし 関)

おむすび

障害者に対する一般の人々の理解と優しさが年々伝わってくる今日、青空の下、大手を振って歩ける幸せを感じます。

ダウン症候群と障害名を知ったのは生後三ヶ月の頃でした。どうして我が子がと幾つかの病院を駆け回り、医学の本を何度も読み返し、あきらめの境地とこの病名に負けるものかと、それから由紀を中心に育てました。

八歳の頃、医者より二十四時間教育が必要と諭され紹介されたのが鹿島育成園でした。海と松林に囲まれた静かな小高い丘に建っていました。指導員の若く明るい声に励まされ、少人数の教育でしたから、私の希望通りでした。園長先生より「以心伝心、家に帰ってメソメソしてはいけません。明るく過ごして下さいね」その言葉は今でも忘れません。十年近くお世話になり、由紀なりに成長したと思っております。

こぶし作業所にお世話になったのは、昭和五六年ですから、随分長く働いております。

す。ペアリング班で、最初の頃は不良品ばかり作って、皆さんにご迷惑をおかけしたと思います。

保護者会に入りました。何でも話し合えるお母さん達。私にとってそれは救いでした。いろいろな催しには、こぶしの庭先でもちつき、又はチャリティー食堂と資金作りに一丸となって、苦勞もありましたが、楽しい一時でもありました。

賑やかなことが大好きで、歌って踊って恥ずかしげも無くステージに上り笑顔で満足している娘です。十月より「キッチンセーブ」の一員となります。不安と期待でどうなる事かわかりませんが、よろしくお願い致します。

(こぶし保護者 斉藤文字)



11月こよみ

こぶし・けやき

1 (水) ～ 2日 (木)

家族旅行：松島

こぶし

3日 (金) 福祉まつり

5日 (日) 平石地区文化祭

11日 (土) 職員会議

18日 (土) 指導会議

23日 (木) 勤労感謝の日休所

26日 (日) 日曜作業所

けやき

3日 (金) ケース検討会議

11日 (土) ～ 12日 (日)

第7回芳賀町民祭バザー

18日 (土) 職員会議

23日 (木) 市貝町民祭バザー

とびつくす

くごぶし作業所改修工事費、市より補助金交付が決定！

平成12年度宇都宮市社会福祉施設小規模整備費補助金の交付が決定されました。

内容は、くごぶし作業所の改修工事費です。1979年に作業所を建設して以来20年を経過して、建物の内外部の老朽化が進み、特に外壁及び床の痛みがはなはだしく、雨漏りがするなどの不都合ができてしまいました。仲間たちの安全と快適さを保てなくなっています。そこで、外壁塗装と内部床の張り替えを全面的に行うことにしました。総工費は、約410万円です。このうち半額が宇都宮市の補助金で賄われますが、半額は自己負担になります。本法人にとっても必要な補修ですので、後援会等の支援をいただきながら何とか捻出していきたいと考えています。

また、送迎用の15人乗りのワゴン車も、購入後10年を経過し、走行距離も20万

キロに達し、これもまた限界です。来年度には買い換えをしなければなりません。計画的な資金作りに取り組んでまいります。みなさまのご支援、よろしくお願いいたします。

(くごぶし 田沢幸子)

く第7回けやきまつり

「第7回けやきまつり」が10月1日に第2けやき作業所にて開催されました。

当日は、たくさんの方々の来賓の方々、及び地域の方々にお集まり頂き、盛大に開催することができました。

野外ステージでは、大道芸人源五朗さんによる大道芸、餅つき、ラプンツェルさんによる出張美容サービス、体育館ステージでは、大正琴や稲毛田踊りの会による舞踊、車椅子ダンス、BJ4ダンスパーティー、仲間の歌などが催され、たくさんの方々の来客者や、仲間が楽しみました。また、野外の渡り廊下では、けやき作業所をはじめ、他施設の模擬店が用意され、PR活動なども行われました。

今年、7月から開所された第2けやき作業所の活動を、地域の方々にご理解して

頂くと共に、メインテーマを「いきる福祉を！けやきまつり」とし、プログラムの中に、「仲間の主張」や「展示コーナー」などを取り入れ、仲間がどのようなことに悩み、考え、地域生活を営んでいるか、現在のけやき作業所では、どのような取り組みがされているのかを地域の方々に理解していただき、地域福祉の発展の機会となることを目的としました。また、仲間の声が地域及び行政の方々に反映し、今後の地域活動を生き生きとしたものにしていくという願いを込めました。

第7回けやきまつりを通じて、これらのテーマにより近いものを達成できたと思います。改めまして、けやきまつりに御協力していただいた方々に感謝申し上げます。

(けやき 矢板橋)

掲 示 板

ボランティア 募集中!

こぶし・けやきと一緒に
楽しく仕事をしませんか?

バザー物品 大募集!

11日~12日
芳賀町民祭バザー
23日
市貝町民祭バザー
けやき作業所にて
品物を募集していま
す! 連絡はけやき
まで

共同作業所 全国連絡会賛助 会員募集!

<連絡先>
栃木支部事務局
けやき作業所

キッチン

セルフボランティア 大募集!

厨房係・フロント係やってみ
ませんか?

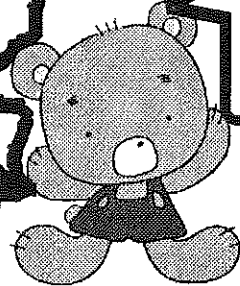
ときわ荘ボランティア募集!

1・夕方ボラ
夕食作りをお願いします。
(材料費は当方負担です)

2・日中ボラ
植木の手入れ、掃除等

*いずれも月~金。
できる曜日、時間帯で
結構です。

お問い合わせは
*こぶし
作業所へ



にこにこパンもち

注文票をFAXにてお送りいたし
ますので、お気軽にご連絡下さい。

こぶし・けやき後援会

会員拡大に御協力下さい!

ご連絡はこぶし・けやきどちらでも
けっこうです。宜しくお願ひいたします。



粉石けん

1.2kg箱入

¥270

1.2kg袋入

¥240

固形石けん

2個入

¥100

ご注文いつ

でもok!

好評発売中!
ふふふ石けん